

きょう弁護団結成式

水俣病
訴訟派

全国から75人が申し出

水俣病患者家庭互助会の訴訟派を支援する水俣病補償問題弁護団結成式は、十八日午後一時半から水俣市浜の教育会館で行なわれる。

訴訟派の呼びかけに応じて在熊弁護士二十人のほか、北九州市十三人をはじめ全国各地から七十五人が訴訟代理を引き受けると申し出ている。

式に先立って午後一時から水俣駅から教育会館までの目抜き通りを弁護団、支援団体、患者家庭約百五十人が市民アピールのデモン

ストレーションをする。結成式は弁護団指名、役員選出、今後の運営、決意表明などをする。

一方、水俣病補償処理委員会一任派も同日午後集会を開き、処理委員会での事情聴取のもよりの報告や、訴訟か処理委員会か二つの補償解決方法に態度を保留していた二世帯が、確約書を提出して処理委員会に一任したい意向が伝えられており、この取り扱いを話し合う。

この二世帯が加われば処理委員会一任派は五十九世帯から六十一

世帯にふえる。訴訟派は二十九世帯。